

様式 1

県立取手松陽高等学校【総合的な探究の時間計画】（令和8年度）

学校の教育目標

学校・家庭・地域社会と緊密な連携を図りながら、教職員と生徒が協働して全ての教育活動に積極的に取り組み、明るく活力ある学校を目指す。具体的には、全日制普通科・美術科・音楽科を併せ持つ学校の特色を活かし、生徒の「生きる力」の育成と本校発展のために、教職員が明確な目標を持ち、教育実践の充実を図る。

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
1 様々な価値観が理解できるようになる。(知識・技能)	1 様々な問題に対し知識を深めることができたか。	<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた指導体制 ・特別支援アドバイザーとの連携 ・養護教諭、スクールカウンセラー、外部医療機関等との連携 ・教職員の共通理解と情報共有
2 グループ活動を通して、情報の整理・分析・発表ができるようになる。(思考力・判断力・表現力)	2 グループ活動をとおり、情報の整理・分析・発表ができるようになったか。	
3 仲間とともに課題解決意識を持って、行動できるようになる。(学びに向かう姿勢・人間性)	3 仲間とともに課題解決意識を持って、行動できるようになったか。	

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（ ）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<p>探究課題：「キャリアナビ」を活用し、自己理解を図り、社会課題への興味関心を育成する。</p> <p>学習課題：</p> <p>①探究の基礎</p> <p>探究するにあたって、PDCAサイクルについて理解する。インターネットを使う際の信頼できる情報の見極め方、学校図書館及び周辺施設の使い方、点検読書などの課題に取り組み、情報収集の方法を学ぶ。</p> <p>②自己分析</p> <p>まわし読み新聞の活動や、キャリアナビ内のコンテンツ「ニュースピックアップ」、「系統別テーマ学習」を活用し、自身の興味関心がどこにあるかを理解するとともに、社会課題とのつながりを把握する。</p>	<p>ベネッセ キャリアナビ</p> <p>水戸県立図書館</p>	<p>探究活動の進め方を踏まえ、自らの興味・関心について理解するとともに、それが現代社会や身近な地域社会が抱えている課題にどのように関わっているかを理解し、主体的に情報を収集したり蓄積したりすることができる生徒。</p> <p>また、探究活動をとおして、自分自身が社会の一員であることを自覚し、国内外で起きている時事問題へ興味・関心を高め、自らの知識や考えを深めようと、何事にも主体的に取り組むことができる生徒。</p>

様式 1

	<p>③課題の設定</p> <p>キャリアナビ内のコンテンツ「ニュースピックアップ」、「系統別テーマ学習」を活用し、最も関心のある社会課題について調べ、探究テーマを定める。</p> <p>④整理・分析</p> <p>各ツールを適切に用いて、信頼できる情報を収集する。PDCAサイクルを繰り返しながら、必要な情報を取捨選択する。</p> <p>⑤まとめ</p> <p>②～③の内容をタブレットでスライドにまとめ、クラスで発表する。また、クラスルームを活用し、PDFデータにしたものを学年全体にも共有する。</p>		
<p>2年</p>	<p>探究課題：それぞれ興味のある分野から自らの探究課題を見つけ、社会課題への興味関心を育成する。</p> <p>学習課題：</p> <p>①分野の決定</p> <p>12分野の中から興味を持った分野を選ぶ。</p> <p>②課題の設定</p> <p>選んだ分野に関連した課題を決め、個人またはグループで探究を行う。</p> <p>③整理・分析</p> <p>各ツールを適切に用いて、信頼できる情報を収集する。PDCAサイクルを繰り返しながら、必要な情報を取捨選択する。</p> <p>④まとめ</p> <p>分析、調査した内容をタブレットでスライドにまとめ、分野別クラスで発表する。また、クラスルームを活用し、PDFデータにしたものを学年全体にも共有する。</p>	<p>フィールドワーク、訪問等</p>	<p>1学年で行った探究活動の基礎をもとに、自分自身が興味・関心の持てる問いを見つけ、現在ある事象から新たな課題を設定するとともに、自分なりの答えや解決策を提示することができる生徒。</p> <p>また、グループの仲間や同じ分野の生徒と協働・協議し、新たな課題や探究方法を見出すことができる生徒。</p>

様式 1

<p>3年</p>	<p>探究課題：「キャリアナビ」を活用し、進路の自己決定と自己実現を図る。</p> <p>学習活動：</p> <p>①課題の設定</p> <p>職業の分野ごと（ITビジネス・看護医療・公務員など）にグループをつくり、職種や仕事の内容、必要な資格や学問などを調べる。キャリアナビ内コンテンツ「ニュースピックアップ」や「系統別テーマ学習」を活用し、自分の興味のある分野を調べる。</p> <p>②志望理由書の完成</p> <p>自分の進路について決定し、将来を思い描き、志望理由壁打ちルームを利用して志望理由書にまとめる。</p> <p>③整理・分析</p> <p>今後、取り組める可能性のある目標を探し、面接 1 on 1 トレーニングを利用して具体的な手段・方法を考える。</p> <p>④まとめ・表現</p> <p>①～③の内容をタブレットでスライドにまとめ、クラスで発表する。また、スライドで動画を作成し学年全体に配信する。</p>	<p>ベネッセ キャリアナビ</p>	<p>目的意識を持ち、自己の研究テーマを定めることができるとともに、その研究テーマに応じて、効果的に情報を収集したり蓄積したりすることができる生徒。</p> <p>また、将来について考えてきたことやそれによる自己変容が、これまでに行ってきた探究の積み重ねであると理解するとともに、国内外で起きている時事問題への興味関心を高め、自らの知識や考えを深化しようとする課題に取り組む向学心のある生徒。</p>
-----------	--	--------------------	--